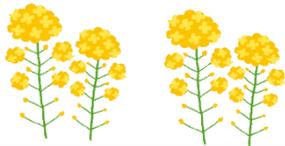




3月に入ってから暖かい日も増え、花の色も鮮やかに見えるようになってきました。過日の授業参観では、お忙しい中、保護者の皆様にご来校いただきまして、大変ありがとうございました。各学年・学級では、学習のまとめの発表や感謝の集いなどが行われ、子どもたちの頑張る姿に胸が熱くなりました。

さて、間もなく年度末を迎え、一年間を振り返り新たな目標を持つ時期となります。そこで、ご家庭でお子様とお話しされる際は、「人と比べるのではなく、過去の自分と比べる」という考えを大切にしてくださいと思います。また、家庭学習、縄跳び、暗唱、読書など、「常に行動した人が成功を得る」ということも押さえておきたい点です。「自分で動く」、そして「成功を得る」というサイクルを自ら意識して行動することができれば、より自主性が高まり、自立につながると考えます。さらに、「人と比べず、理想の自分と比べる」ということも重要です。到達したい未来の姿を思い描き、そこから逆算して今何をすべきか考えるということです。目的が決まれば、物事に取り組む意欲が湧いてきます。今後も、教職員一同、子どもたちのモチベーションを保ちつつ、今できることに力を注いでいけるよう支援して参ります。

本年度の多大なるお力添えに心より感謝申し上げます。



地域の皆様ありがとうございます



2月7日(火)は、第4回学校運営協議会を開催しました。本年度行ったトークセッションなどの活動の振り返りと、次年度、150周年を迎えるにあたっての取組の見直しなどについて、貴重なご意見をいただきました。

2月7日(火)は、第4回学校運営協議会を開催しました。本年度行ったトークセッションなどの活動の振り返りと、次年度、150周年を迎えるにあたっての取組の見直しなどについて、貴重なご意見をいただきました。



2月27日(月)は、市行政相談委員の皆様を講師にお迎えし、6年生を対象に行政相談出前教室を行いました。通学路に関する課題について、意欲的に発言する子どもたちの姿が印象的でした。社会参加への意識の高まりを感じました。

2月27日(月)は、市行政相談委員の皆様を講師にお迎えし、6年生を対象に行政相談出前教室を行いました。通学路に関する課題について、意欲的に発言する子どもたちの姿が印象的でした。社会参加への意識の高まりを感じました。

2月15日(水)は、地域の方を講師にお迎えし、5年生を対象に竹細工教室を行いました。部品の竹に、錐を使って慎重に穴を開け、よく回るぶんぶんごまを作ることができました。



2月2日(木)は、地域の方を講師にお迎えし、3年生を対象に珠算教室を行いました。そろばんの1と5の玉の動きや暗算をする時の考え方など、とてもわかりやすく教えていただきました。



かもめ文庫

年度当初に、一小の大先輩である同窓会「かもめ会」の皆様より、心温まるご寄付をいただきました。その後、検討を重ねて参りましたが、新たな図書を購入させていただくことにしました。そして、その図書に「かもめ文庫」という名称を付けさせていただきました。子どもたちに人気の本が揃っています。



この図書は、裏表紙に「かもめ文庫」のラベルが付いています。

かもめ文庫